



JR「上野駅」公園口前
 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 京成線「京成上野駅」徒歩7分
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station
 Five minutes' walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines
 Seven minutes' walk from Kelsuenu Station of the Keisei line

音脈
 Vol.43
 2011・Summer

公演情報
 2011 7-9 Summer

- 特集①
 50周年 東京文化会館50周年記念事業
 片山杜秀が聞く 第2回：岩田達宗 演出家 ————— 2
 記念事業ラインナップ ————— 5
- 特集②
 夏@東京文化会館 ————— 8

Vol.43

音脈

ONMYAKU

TOKYO BUNKA KAIKAN 50TH ANNIVERSARY

- 木之下晃のレンズは語る ————— 7
 東京文化会館主催公演 ————— 10
 公演情報(7-9月) ————— 12
 50周年記念参加公演(10-12月) — 18
 音楽資料室より ————— 20
 都響ニュース Vol.20 ————— 21
 会館からのお知らせ ————— 22

2011年5月31日発行
 発行 東京文化会館
 編集 東京文化会館
 印刷 (株)フットワーク一八

F110-8716 東京都台東区上野公園5-45
 03-3828-2111(代表)
<http://www.tbunka.jp/>



優れたオペラ歌手はアスリートですよ。
肉体を鍛練して「生きた声」を出し、「生きた言葉」を
どれだけ観客に伝えられるかに賭ける。



岩田達宗
Tatsuji Iwata 演出家

劇団「第三舞台」を経て、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に参加。栗山昌良氏に師事。96年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。日生劇場、新国立劇場、びわ湖ホールなどで作品を発表。いずみホール・オペラでは07年よりプロデューサーも兼任。03年堺シテオペラでのブッチャーニ「三部作」と05年愛知万博開催記念オペラ新実徳英作曲「白鳥」で佐川吉男賞、05年いずみホールでのブーランク「カルメル会修道女の対話」で音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。06年には自身が、オペラ演出家として初めてとなる音楽クリティック・クラブ賞を受賞。最近の主な演出作品は、藤原歌劇団「ラ・ボエム」、「ラ・ジョコンダ」、愛知県芸術劇場「ファルスタッフ」など。



東京文化会館の50周年を記念してお贈りしている連載「片山杜秀が聞く」。音楽評論家として面目躍如たる活躍を見せる片山氏が、「50周年」をめぐって、様々なアーティストに話を聞きます。第2回となる今回は、50周年記念フェスティバルの中核をなす記念オペラ『古事記』で演出にあたる岩田達宗氏を迎えました。演出家・岩田達宗の誕生秘話、氏の目指すオペラのあり方などについて、熱く語っていただきました。

元はオペラが大嫌い？

片山 東京文化会館にはどんな思いをお持ちですか？

岩田 ずっと憧れでした。神戸出身でして。立派な都会のように思ってください方も多いのですが、少なくとも昔は、文化芸術を見聞きたいとなったら選択肢は豊かではなかった。東京への思いが募りました。映画館なら神保町の岩波ホールや池袋の文芸坐。お芝居なら銀座の歌舞伎座。そしてコンサートホールなら上野の東京文化会館。さぞ立派で凄いとこだろうと妄想ばかり膨らみました。東京に出たのは大学からです。夢見ていた場所に通うようになりました。行ってみると実際は妄想よりもずっと普通の空間も多い。ああ、本当はこんなところだったのかと。けれど東京文化会館は違いました。現実が妄想を凌いでいた。初めて客席で聴いたのは1981年秋のミラノ・スカラ座引越越し公演。オペラではなくてコンサート。アバド指揮によるヴェルディの《レクイエム》です。音圧が凄かった！スカラ座の合唱やオーケストラも凄いのだけれど、ホールの響きがまったく違う。大阪や神戸では味わったことのない豊かなホール体験でした。でも自分がオペラを演出するようになってからは、東京文化会館での仕事がなかなかなかった。文化会館デビューは、ようやく2009年、ボンキエルリの《ジョコンダ》です。藤原歌劇団の公演でした。そんな縁薄き憧れのホールから開館50周年記念の黛敏郎《古事記》の演出のお話を頂いた。四の五の言わずお引き受けしました。

片山 そもそもオペラとの出会いは？

岩田 元々は大嫌いだったんです。というのは小学生のとき、ある声楽家の方に歌ではなくてピアノを習いまして。その先生が厳しかった。とても辛い思いをしました。今でも鍵盤の前に座ると気分が悪くなる(笑)。トラウマです。それで歌も嫌い、オペラも嫌い、クラシックも嫌いになりました。

片山 そこからどうやって？

岩田 子供の頃から映画が大好きで。まず日本映画。溝口健二、小津安二郎、黒澤明など、巨匠の作品から何からたくさん観ました。自ずと映画音楽にも興味を持ちました。作曲家では溝口や黒澤とコンビだった早坂文雄が気に入った。早坂は立派なクラシックの作曲家ですよ。黒澤の『羅生門』の音楽など特に印象深かった。

片山 そういえば黛敏郎は代表作の《涅槃交響曲》を早坂文雄に献上しています。

岩田 黛敏郎も映画で知ったんですよ。市川崑や今村昌平といった監督とコンビだったでしょう。かっこいい音楽を書く人だなあと。やがてハリウッドの映画音楽も聴くようになりました。サントラ盤を集めたりして。

日本でも欧米でも映画音楽はクラシックの作曲家がクラシックのスタイルで書いているものが多いでしょう。いろんな映画音楽に親しむうちに、クラシック嫌いが治り、コンサートにも行くようになった。ショルティ指揮ロンドン・フィルとかロストロポーヴィチのチェロ独奏とか。神戸で聴きました。

「詩→演劇→オペラ」という長い道程

片山 それでオペラにも開眼されたのですね。

岩田 オペラよりもまず演劇にのめりこんだのです。1980年代には海外の新しいタイプのお芝居の来日公演も盛んでした。東京ではいろいろ観られました。タデウシ・カントールとかロバート・ウィルソンとか。お芝居の肉体的性といいますがライブ感覚に惚れ込んだ。役者が



が生声で生身で汗をかく。役者の体温が劇場を満たす。生だからこその世界。これに優るものなしと思ったんですね。大学は東京外国語大学だったのですが、それはフランスの詩、ボードレールやマラルメを勉強したかったからでした。安東次男という先生に憧れまして。詩人で仏文学者で松尾芭蕉の研究者。先生は「生きた言葉」ということを強調された。

詩人は「生きた言葉」を求めると。それが具体的に何かというと難しいけれど、まあ、生声に乗せられて抑揚のついたときに輝く言葉でしょうか。ライブに耐える言葉ですね。身振りや肉体が付いてくる言葉。もちろん「生きた言葉」には「生きた声」が必要になる。どんな生声でもよいというものじゃない。どの言葉にはどんな声かふさわしいか。

片山 それを探求するには演劇がいちばんだと？

岩田 そう思って芝居の世界に入りました。ところが生身で汗をかくというのは、演劇の状況が違ってきただけです。たとえば映画の真似をするお芝居が流行りはじめた。声にマイクを入れて人工的に変化させるとか。照明に凝ってスクリーンに映ると変わらないような絵面を作るとか。ライブ感や肉体的性を避ける方向に行った。1980年代のおしゃれ感覚だったのでしょうか。生の肉体で勝負して汗の滴りを感じさせる世界はもうなくなってしまったのか。いや、待てよ。そこで気づきました。オペラがある。優れたオペラ歌手はアスリートですよ。肉体を鍛練して「生きた声」を出し、



黛 敏郎 (1929-1997)

「生きた言葉」をどれだけ観客に伝えられるかに賭ける。マイクなんか通しては駄目。生の舞台上で生声。まさに私の求めていたものじゃないか。音楽家の厳しい先生に習ったおかげで、最後まで嫌っていたオペラに、ぐるりと輪を描いて舞い戻った。あとはオペラ一筋です。

《古事記》をどう演出するか？

片山 オペラ演出の役割とは？

岩田 「生きた声」に「生きた言葉」を乗せる。そのために歌手がたいへんな努力をする。そのガイドや同伴をする。歌手に対する役割としては、そこらへんに尽きるのではないのでしょうか。私の勝手な意見ですが、すぐれたオペラのスコアというものは、歌舞伎や能の台詞術と同じで、名調子となるべく決められた型と言うべきものなのです。ブッチーニくらいまでの名作オペラと呼ばれるものは本当にそう言えるでしょう。それらを演奏する際には、歌手や演出家が勝手な解釈をして間違った独自性を発揮してはならない。まず楽譜通りに、すぐれたオペラ歌手がアスリートさながらに鍛錬して発する「生きた声」で音にする。あとはそれを稽古場で丹念に内面化し、丁寧に肉体に刷り込んで行く。そうすれば自ずと名調子になり豊かな感情が現れ、身振りも出てくる。そのように書かれているから名作なのでしょう。演出家はその作業をする為の場所を歌手に提供します。それが例えば稽古場や舞台装置などです。そして歌手の同伴者となって共にその作業を進めて行くのです。

片山 ブッチーニよりもあとの近現代のオペラではなかなかそうは行かない？

岩田 一概には言えませんが、20世紀のオペラや演劇は言葉と声の関係についての古典的規範を失ってしまったと思うのです。それ以前ならベルカントの発声によく乗るイタリア語の名調子とか、シェークスピア劇俳優の英語の名調子とか、歌舞伎の役者声に乗る河竹黙阿彌の七五調の名調子とか、確固たるモデルがあって、それをなぞってゆけばよかったです。

でも20世紀以降は台詞術ひとつとっても、アナウンサーのような喋り、新劇、お笑い、日常の自然な会話などなど、何も彼も混じってしまった。どんな声にどんな言葉を乗せたらいいのか、どんな言葉にどんな声合わせればいいのか、見えにくくなった。作曲家もそのへんを整理しないでオペラを作ってしまうことがある。歌手もどう歌えばいいのか読めなくなってくる。「生きた言葉」や「生きた声」がつかまえていくというか、現代オペラは一般的にそういう問題を抱えているのではないのでしょうか。

片山 黛敏郎の《古事記》はどうでしょう？

岩田 むろん現代のオペラでも「生きた言葉」が宿っている作品はたくさんあると思うんですよ。たとえばブリテンのオペラは、パートナーの名歌手、ピーター・ピアーズの英語朗誦の抑揚やリズムを規範として作曲されているからうまく行っていると思うんです。日本なら團伊玖磨の《夕鶴》は、お芝居で主役のつうを演じた名優、山本安英の名

調子をかなりなぞって作曲したから「生きた言葉」をつかまえて名作の仲間入りをしているのではないのでしょうか。

黛さんはどうか。黛さんがどういうふう作曲したのか私は存じませんが、私のドイツ語の能力からすれば大きいことは言えないのですが、黛さんのドイツ語オペラ、《金閣寺》と《古事記》には、名調子が漲っているんですよ。そう私には聴こえます。きちんと言葉の生きた、すぐれたオペラの仲間です。ゆえに日本のオペラだから、現代のオペラだからどうこうではなく、ひとつの古典的作品として素直に取り組みれば、自ずとよい結果が出ると信じています。

片山 具体的演出プランとしてお聞かせ頂けるとありがたい。



岩田 とにかく合唱の比重が高い。合唱団をどう扱うかが大きな鍵になります。能の謡や歌舞伎の長唄みたいに、あるいはバッハやヘンデルのオラトリオみたいに、皆を並べて動かさず、荘重に見せる仕方もあるでしょう。しかし、私は生声で生身で汗をかく臨場感を追求するというのに憧れて舞台の世界に入った人間ですから、やはりここでは合唱団に精一杯活躍して貰いたい。生き生きと動き回りながら「生きた言葉」を発して貰いたい。ソロの歌い手たちと拮抗するくらい合唱団に演劇的存在感を出したい。東京文化会館の舞台機構を精一杯活用しつつ《古事記》の主役は合唱団だったと思って貰えるくらいの舞台を作りたい。そう念じています。

片山杜秀
Morihide Katayama 音楽評論家

音楽評論家、思想史研究者。1963年、仙台生まれ。東京で育つ。近現代のクラシック音楽と日本近代思想史を中心に批評や研究を行う。慶應義塾大学法学部准教授、国際日本文化研究センター客員准教授。著書に『音盤考現学』『音盤博物館』『クラシック迷宮図書館』『続クラシック迷宮図書館』(以上アルテスパブリッシング)、『近代日本の右翼思想』(講談社)、『ゴジラと日の丸』(文藝春秋、共著書)、『日本戦後音楽史』(平凡社)、『宮内庁楽部-雅楽の正統』(扶桑社)、『日本思想という病』(光文社)など。コンサートやCDの企画構成にも多く携わり、250枚以上のCDライナーノートを執筆。2009年に吉田秀和賞とサントリー学芸賞を受ける。



次回のゲストは、『古事記』にご出演の甲斐栄次郎さん(バリトン)他の予定です。



東京文化会館50周年記念事業ラインナップ

50周年記念フェスティバル 2011年11月1日(火)~23日(水・祝)

好評発売中!

記念ガラ

11月5日(土) 14:00 開演 大ホール

あなたの名演を東京文化会館で繰り広げ、共に伝統を創り上げてきた名立たるアーティストによる豪華絢爛なガラが実現!

指揮: 外山雄三 [第1部] 沼尻竜典 [第2部]
前橋汀子 (ヴァイオリン) 堤剛 (チェロ) 中村絃子 (ピアノ) 吉田都 (バレエ)
マリエッラ・デヴィア (ソプラノ) フェルナンド・ボルターリ (テノール) 堀内康雄 (バリトン)
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 美術: 日比野克彦

[第1部] サン=サーンス: 序奏とロンド・カプリッチョーソ Op.28
チャイコフスキー: ロココ風の主題による変奏曲 イ長調 Op.33
リスト: ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調
[第2部] ボンキエリ: 『ラ・ジョコンダ』よりバレエ音楽「時の踊り」
ヴェルディ: 『ラ・トラヴィアータ』より「ああ、そほかの人か〜花から花へ」
ブッチーニ: 『ラ・ボエーム』より「冷たき手」
ジョルダーノ: 『アンドレア・シェニエ』より「祖国の敵か?」 ほか

チケット S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円 D席4,000円 E席2,000円 取扱い: TS e+ 都響 ロザリア

記念オペラ『古事記』

11月20日(日)、23日(水・祝) 14:00 開演 大ホール

50周年記念フェスティバルのメインとして、東京文化会館がお贈りするの、黛敏郎のオペラ『古事記』。オーストリア・リンツ州立劇場の委嘱により作曲された、黛晩年の大作です。2001(平成13)年10月、演奏会形式で日本初演されましたが、1996(平成8)年の世界初演から15年を経てようやく、舞台版日本初演が実現します。

黛 敏郎: オペラ『古事記』全4幕 原語(ドイツ語)上演/字幕付 ドイツ語台本: 中島悠爾 校訂: G. フッセネガー

指揮: 大友直人 演出: 岩田達宗
イザナギ: 甲斐栄次郎(バリトン) イザナミ: 福原寿美枝(メゾソプラノ)
スサノヲ: 高橋 淳(テノール) アマテラス: 浜田理恵(ソプラノ) オモイカネ: 妻屋秀和(バス)
アシナヅチ: 久保田真澄(バス) 天つ神/クシナダ: 天羽明恵(ソプラノ) 使者: 吉田浩之(テノール)
語り部: 観世鏡之丞 風の神/見張りの神: 門間信樹(バリトン) 雨の神: 清水理恵(ソプラノ)
雷の神: 羽瀨浩樹(バリトン) 雲の神: 高橋華子(メゾソプラノ)
合唱: 新国立劇場合唱団/日本オペラ協会合唱団 管弦楽: 東京都交響楽団
舞台美術: 島次郎 衣裳: 前田文子 照明: 沢田祐二 振付: 高野美智子 合唱指揮: 三澤洋史 舞台監督: 菅原多取弘

チケット S席16,000円 A席13,000円 B席10,000円 C席8,000円 D席6,000円 E席4,000円 F席3,000円 学生席2,000円 取扱い: TS e+ 都響 ロザリア

7月12日[火] 発売

オープニングコンサート

11月1日(火) 19:00 開演 大ホール

50周年を記念して西村朗に委嘱した新作「歓喜の歌」で、フェスティバルの幕開けを高らかに告げます。

西村 朗: 管弦楽のための礼楽(委嘱新作・世界初演)
ベートーヴェン: 交響曲第9番ニ短調 Op.125「合唱つき」

指揮: 大友直人
独唱: 森麻季(ソプラノ) 林美智子(アルト) 福井 敬(テノール) 甲斐栄次郎(バリトン)
合唱: 新国立劇場合唱団/日本オペラ協会合唱団(合唱指揮: 三澤洋史)
管弦楽: 東京都交響楽団

オープニングコンサートに先立ち、17:00より小ホールにて記念式典を行います(招待制)。

チケット S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円 取扱い: TS e+ 都響 ロザリア



7月12日[火] 発売

地域連携企画

東京文化会館は音盛り。—うへの音楽人フェスティバル—

11月6日(日)10:00~20:00 大小ホールおよびホワイエ

台東区をはじめ、地域の商店街や文化団体、教育機関等の協力により、朝から晩まで豊かで楽しい音楽が東京文化会館中にあふれます。

大ホール [10:00]台東区ジュニアオーケストラ/[13:00]都民交響楽団/
[16:00]上野学園大学管弦楽団/[19:00]東京藝術大学音楽学部学生オーケストラ
小ホール [11:30]台東区上野の森ジュニア合唱団/[14:30]芸大卒業生による邦楽演奏と舞踊/[17:30]小川典子(ピアノ)&都響メンバーによる室内楽 ※各50分公演

チケット 1回券:500円/1,000円(公演による) 1DAYパスポート:3,000円
大ホールパスポート:1,500円 他 取扱い: TS 交通系 IC カード

プレミアムコンサート 堤剛チェロリサイタル

11月19日(土)14:00開演 小ホール

素晴らしい音響を誇る小ホールで、日本を代表するアーティストによる「極上の時間」をお楽しみください。

堤剛(チェロ) 須関裕子(ピアノ)
プログラム: チェロ・ソナタ第2番 へ長調 Op.99
J.S. バッハ: シャコンヌ、カサド: 愛の言葉 他

チケット 全席指定 4,000円 取扱い: TS 交通系 IC カード

50周年記念関連事業

50周年記念誌

「響きあう感動50年 音楽の殿堂 東京文化会館ものがたり」

東京文化会館の50年の歩みを、豊富な写真や著名なアーティストたちのインタビューなどで振り返る読みごたえ充分の一冊。東京新聞から発売中。定価:1,600円(税込)

東京文化会館アーカイブ

東京文化会館でこれまで50年間に上演された全公演の概要がデータベース化されました。インターネット上で検索・閲覧いただけます。
http://www.t-bunka.jp/

■ チケット取扱い

- TS 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
http://www.t-bunka.jp/
- e+ イープラス http://eplus.jp/
- 交通系 IC カード チケットぴあ 0570-02-9999
http://tpia.jp/
- 都響ガイド 03-3822-0727
http://www.tms.or.jp/
- ローソンチケット/クラシック・演劇専用取扱い 0570-000-407
(オペレーター対応10時~20時)
http://l-tike.com/

※各種割引・セット券・パスポート・東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。
※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。
※未成年者のご入場はご遠慮いただいております(11/6の一部公演を除く)。
※託児サービス(要予約・有料)があります。
イベント託児・マザーズ0120-788-222(「記念ガラ」10/28 締切、「古事記」11/11 締切)

東京音楽コンクール入賞者ガラコンサート

11月12日(土)10:30/13:00/15:30/18:00 小ホール

「東京音楽コンクール」の歴代入賞者たちが、小ホールを舞台にソロやアンサンブルで競演します。若き演奏家たちのさらに成長した姿、未来を担う彼らの音楽をお聴きください。

加藤大樹(ピアノ) 北村朋幹(ピアノ) 山田剛史(ピアノ)
井上静香(ヴァイオリン) 依田真直(ヴァイオリン) 瀧村依里(ヴァイオリン)
青木篤子(ヴィオラ) 加藤文枝(チェロ) 川井真由美(チェロ)
上野由恵(フルート) 極木亜裕美(クラリネット) 吉田 誠(クラリネット)
府川雪野(トロンボーン) 藤原功次郎(トロンボーン) 村上敏明(テノール)
文屋小百合(ソプラノ) 山下敦子(メゾソプラノ)

チケット 全席自由:1,000円、セット券(4公演分):3,000円
取扱い: TS e+ 交通系 IC カード ロソン

写真展

11月2日(水)~22日(火)10:00~17:00 小ホールホワイエ

「前川國男の東京文化会館」、木之下晃写真展「20世紀のマエストロ100人」というテーマのもと、東京文化会館の50年を写真や資料で振り返ります。

[入場無料]
※公演準備のため、ご入場いただけない場合がございます。詳細は、当館HPでご案内いたします。

50周年記念協力公演 (共催:東京文化会館)

11月4日(金)19:00開演 小ホール
クシユトフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル
主催:お問合せ:アイエムシーミュージック 03-3401-9760 チケット:発売中

11月8日(火)18:45開演 小ホール
ムズカシはおもしろい!(レクチャー付きコンサート)
古典四重奏団のバルトーク 2011
主催:古典四重奏団 お問合せ:アレグロミュージック 03-5216-7131
チケット:6月2日(木)発売

11月23日(水・祝)14:00開演 小ホール
カルテット・エクセルシオ第22回東京定期演奏会
主催:NPO法人エク・プロジェクト お問合せ:(株)ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
チケット:7月19日(火)発売

主催:東京都/東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
特別協賛:ソニー株式会社/東日本旅客鉄道株式会社/株式会社精養軒
協賛(種別・50音順):
株式会社NHKアート/株式会社建設資源広域利用センター/サントリーパブリシティサービス株式会社
丸茂電機株式会社/森平舞台機構株式会社/ヤマハ株式会社
株式会社アベックス/株式会社芸術の保険協会/清水建設株式会社/東京コカ・コーラボトリング株式会社
東京地下鉄株式会社/株式会社松尾楽器商会
共催:朝日新聞社(11/20,23 記念オペラ「古事記」)/台東区、台東区教育委員会、公益財団法人台東区芸術文化財団(11/6 地域連携企画)
助成:平成23年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業(11/12 入賞者ガラコンサート、11/20,23 記念オペラ「古事記」)/
公益財団法人ロームミュージックファンデーション(11/20,23 記念オペラ「古事記」)/財団法人五島記念文化財団(11/20,23 記念オペラ「古事記」)/公益財団法人花王芸術・科学財団(11/20,23 記念オペラ「古事記」)
協力:朝日新聞社/上野観光連盟/上野商店街連合会/上野地区観光まちづくり推進会議/上野中央通り商店会/
上野の山文化ゾーン連絡協議会/上野のれん会/日本印刷株式会社/株式会社前川建築設計事務所
企画制作:東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
企画協力:東京都写真美術館・江戸東京たてもの園(公益財団法人東京都歴史文化財団)(写真展)



ズービン・メータ(NHK交響楽団) 並河寿美(S) 藤村実穂子(Ms) 福井敬(T) アッティラ・ユン(Bs) 2011.4.10 東京文化会館 ©Akira KINOSHITA

ズービン・メータ~感動のチャリティコンサート

写真・文~木之下晃

3月11日、東日本大震災が起きたその時、東京文化会館は、ズービン・メータ率いるフィレンツェ歌劇場が来日公演の準備中で、丁度休憩中だった。歌劇場は公演準備を中止し、全員が品川のホテルまで歩いて帰った。その日の夜は、帰宅する交通手段を失った人たちにホールが開放され、客席、ホワイエ、廊下に約4,000人が詰め掛けて一夜を明かした。指揮者のメータは、その日がナンシー夫人の誕生日で、お祝いのランチが終わったところだったという。

翌12日には『運命の力』のリハーサルが午前中から夕方まで行なわれ、14日にオペラの幕が開けられたが、福島原発事故を憂いてフィレンツェ市長から歌劇場に帰国命令が出され、その後のオペラ公演は中止になった。メータは、日本がこのような大災害に遭遇しているのだから音楽で被災者を見舞うべきだとチャリティコンサートを働きかけたが、歌劇場は帰国を優先した。

その後、震災の影響から海外音楽家のキャンセルが続出。“東京・春・音楽祭”もアンドリス・ネルソンス指揮の『ローエングリン』が中止になった。メータはその公演の代わりにNHK交響楽団とベートーヴェンの「第九」をチャリティで開くことを提案。4月10日に関係者の努力で公演が実現した。ソリストはソプラノの並河寿美、メゾ・ソプラノの藤村実

穂子、テノールに福井敬、バスがアッティラ・ユン。合唱には東京オペラシンガーズ。海外で活躍する藤村はメータとは数多くの共演を重ねている間柄で、メータの誘いで、スペイン公演から、次のオペラのリハーサルの一部をキャンセルして急遽来日した。メータも日程をやり繰りして、8日の朝にサンクトペテルブルクから到着。その日の午後2時から9時までリハーサル。9日にゲネプロを行なった。

チャリティコンサートは10日の午後4時開演。演奏に先立って、メータが被災者に対して悲しみと励ましのスピーチのあと、バッハの「G線上のアリア」を献奏。この日のメータは恐ろしいほど極度な緊張感に包まれ、指揮台での渾身の棒さばきは、熱気を鼓舞し、希にみる圧巻な音楽を生み出して、満員の観客は総立ち。感動の拍手が会場を渦巻いた。今迄数多くの「第九」を歌ってきた福井は「これ迄で最高!」と興奮。藤村は「こんな感動は初めて」と涙を流していた。

この日は招待席は無く全席が有料。公演収益の半分はNHKを通じて日本赤十字社へ。あとはメータの意向で仙台フィルやホールなどの文化関係へ。そして一部がナンシー夫人の要望でペットの救済に渡された。メータは10日の本番のあと、その夜、成田から自宅があるフィレンツェへ飛び立って行った。

夏 東京文化会館 2011. 8.2. ▶ 8.7.

- ▶ 8|2|火| 夏休みモーニングコンサート 金管五重奏で贈る《懐かしい夢》
- ▶ 8|3|水| 夏の音楽浴I 聴く×歌う=楽しい! ~おじいちゃんおばあちゃんと一緒に出かけよう~
- ▶ 8|4|木| 東京文化会館バックステージツアー
- ▶ 8|5|金| 夏休みモーニングコンサート クラリネット・トリオで贈る《情熱のかたち》
- ▶ 8|6|土| 夏休み子ども音楽会2011《上野の森文化探検》
- ▶ 東京文化会館バックステージツアー 《夏休みスペシャル!》
- ▶ 8|7|日| 夏の音楽浴II Concert for KIDS ~3才からのクラシック~

夏休み子ども音楽会2011《上野の森文化探検》

クラシックコンサートに上野動物園、博物館、美術館等の入場パスポート、上野のれん会加盟店のサービスがついて、¥1,000~¥3,000!! 上野の森で1日思いっきり楽しんでいただき、夏休みの思い出をたくさんつくってください。

8月6日(土) 11:00~12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館大ホール
出演▶指揮とお話/大友直人 管弦楽/東京都交響楽団
曲目▶チャイコフスキー/バレエ音楽「白鳥の湖」op.20 より
料金▶(参加施設常設展無料入場・企画展等割引を含む)全席指定
小中学生/1,000円(全席共通)
大人/S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円
友の会会員/大人S席2,500円



大友直人
©Kaburagi Arinaga.jp



東京都交響楽団



カカ
(リーリウ)



真実
(シンシン)

提供: 上野動物園

主催/東京文化会館(公益財団法人東京歴史文化財団)、
上野地区観光まちづくり推進会議
協力/上野のれん会
東京文化会館サ・イヤーパートナー/上野精養軒

●チケット取扱い: TS e+ ローンチケット

■参加施設「入場パスポート」の引き換えのご案内
音楽会のチケットでは、参加施設へ入場できません。音楽会当日、事前に参加施設入場パスポートの引換えが必要です。
(参加施設/東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館、国会図書館国際子ども図書館、東京都恩賜上野動物園、旧岩崎邸庭園、下町風俗資料館、旧東京音楽学校奏楽堂、上野の森美術館)

参加施設「入場パスポート」の引換え 日時: 8月6日(土)8:30~12:00
場所: 東京文化会館エントランス

■上野のれん会のサービスのご案内
音楽会当日にお配りするパンフレット持参で、上野のれん会加盟店13店舗でサービスを実施します。上野のれん会 <http://www.uenonorenkai.com/>

夏の音楽浴 I

聴く×歌う=楽しい!
~おじいちゃんおばあちゃんと一緒に出かけよう~

みんなが知っているピアノ曲から、おじいちゃん・おばあちゃん世代はホロリと涙する懐かしい歌と一緒に歌ったり、ちょっと背伸びして、本格的なクラシックのオペラアリアを聴いてみたり。盛りだくさんな60分をお届けします。

8月3日(土) 11:00~12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館小ホール
出演▶白石光隆(ピアノ)、村上敏明(テノール)
曲目▶ヘンデル:「調子の良い鍛冶屋」
(ハープシコード組曲第5番第4楽章「エアと変奏」HWV430)
ショパン:ノクターン第2番 変ホ長調 op.9-2
ドビュッシー:映像第1集より「水の反映」
ベートーヴェン:「トルコ行進曲」の主題による6つの変奏曲(創作主題による6つの変奏曲 二長調 op.76)
文部省唱歌/「われは海の子」
成田為三:浜辺の歌
ドイツ民謡:かえるのうた(輪唱)
井上武士、春畑道哉:みんなのうみ
ブッチャーニ:「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
料金▶全席指定/大人1,000円 小学生500円



白石光隆



村上敏明

●チケット取扱い: TS e+ ローンチケット

夏の音楽浴 II

Concert for KIDS
~3才からのクラシック~

3才以上のお子さまからご入場いただける約1時間のクラシック・コンサートです。ご両親にも耳になじみのある名曲やお子さまの大好きなリズムカルな曲を、できるだけたくさんお届けします。さあ、人生のコンサートデビュー!ご家族一緒に、体いっぱい音楽のシャワーを浴びてください。

8月7日(日) 11:00~12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館小ホール
出演▶鷺尾麻衣(ソプラノ)
※第7回東京音楽コンクール声楽部門第2位
吉川健一(バリトン)、白石光隆(ピアノ)
アマティエ弦楽四重奏団(福田悠一郎、会田莉凡、横島礼理、上村文乃)
※第5回東京音楽コンクール弦楽部門第2位(チェロ)
曲目▶モーツァルト:オペラ「魔笛」より「おいらはパパゲーノ(鳥刺しの歌)」
ショパン:小犬のワルツ ほか
料金▶全席指定/大人3,000円 子ども1,500円(3才~小学生)
制作協力▶Sony Music Foundation
協賛▶ソニー生命保険株式会社/ソニー株式会社
*このコンサートは小さなお子さまにも1名につき1枚のチケットが必要です。3才未満のお子さまのご入場はできません。
*大人のみのご入場はできません。



鷺尾麻衣



吉川健一



白石光隆

●チケット取扱い: TS e+ ローンチケット

夏休みモーニングコンサート2011 ~親子で楽しむ極上のアンサンブル~

金管五重奏で贈る《懐かしい夢》

誰にでもある大切な思い出、昔見た風景…。
懐かしい夢が甦る名曲の数々を、最強メンバーによる金管五重奏でお贈りします。

8月2日(火) 11:00~12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館小ホール
出演▶玉木優(トロンボーン:東京俊成ウインドオーケストラ)
*第8回東京音楽コンクール金管部門第2位
本間千也(トランペット:東京俊成ウインドオーケストラ)
佐藤友紀(トランペット:東京交響楽団首席)
福川伸陽(ホルン:日本フィルハーモニー交響楽団首席)
次田心平(テューバ:読売日本交響楽団)
曲目▶作曲者不詳:吟遊詩人のソナタ
ファーナー:空想おもちゃ・夢より
アンダーソン:トランペット吹きの休日
ピアソラ:リベルタンゴ
伝承曲&ヘンデル:セインツ・ハレルヤ
リムスキー=コルサコフ:熊蜂の飛行
久石譲:「となりのトトロ」より「さんぽ」
「魔法の宅急便」より
バーンスタイン:ウエスト・サイド・ストーリー組曲より
料金▶全席自由500円(一回券)



玉木優



本間千也



佐藤友紀



福川伸陽



次田心平

●チケット取扱い: TS e+ ローンチケット

TICKET SERVICE

●チケットの取扱い

TS	東京文化会館チケットサービス	03-5685-0650
TS	チケットぴあ	0570-02-9999
e+	イープラス	http://eplus.jp
ローンチケット	ローンチケット/クラシック・演劇専用回線	0570-000-407 (オペレーター対応10時~20時)
都警	都警ガイド	03-3822-0727

*各種割引:東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。
●主催&お問合せ
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表) <http://www.t-bunka.jp>
*都合により曲目等が変更になる場合があります。
*未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。ただし、夏の音楽浴IIを除く。

クラリネット・トリオで贈る《情熱のかたち》

6ヶ国の作曲家が曲に秘めた情熱、心の叫び…。
それぞれの「情熱のかたち」を、若き名手たちが色鮮やかに奏でます。

8月5日(金) 11:00~12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館小ホール
出演▶加藤文枝(チェロ)
*第7,8回東京音楽コンクール弦楽部門第2位
入川舜(ピアノ) 塚本啓理(クラリネット)
曲目▶グラナドス:オペラ「ゴイエスカス」より間奏曲
-チェロとピアノのための
ダンディ:クラリネット三重奏曲 変ロ長調 Op.29より
第2楽章
難波研:A flower is not a flower
[花非花](2011)※新作初演
エルガー:愛のあいさつ
リムスキー=コルサコフ:熊蜂の飛行
プラームス:クラリネット三重奏曲 イ短調 Op.114
料金▶全席自由500円(一回券)



加藤文枝



入川舜



塚本啓理

●チケット取扱い: TS e+ ローンチケット

東京文化会館バックステージツアー

クラシック音楽の殿堂「東京文化会館」の舞台裏をめぐるガイド付ツアー。今年は小学生対象のスペシャル版もご用意しました。

8月4日(土)

集合場所▶大ホールホワイエ
午前の部▶10:30スタート(集合受付10:15)
午後の部▶14:00スタート(集合受付13:45)

○対象/中学生以上 ○約1時間半 60名限定(各回)
○参加費(保険料含む)500円

8月6日(土)《夏休みスペシャル!》

集合場所▶大ホールホワイエ
14:00スタート(集合受付13:45)

○対象/小学生以上 ○約1時間 100名限定
○参加費(保険料含む)300円

※8/6「夏休みスペシャル」へ参加の小学生は必ず保護者の方とお越しく下さい。
※階段の昇降がありますので、あらかじめご了承ください。
※都合により、内容の変更があります。

●チケット取扱い: TS

6日 18:30 7日 14:00
9日 14:00 10日 14:00
東京二期会「トゥーランドット」(ブッチーニ作曲)
ジャンレイジ・ジェルメティ(指揮)
読売日本交響楽団 二期会合唱団
NHK東京児童合唱団
トゥーランドット:
横山恵子(6-9日) 丹藤亜希子(7-10日)
カラフ: 福井敏(6-9日) 松村英行(7-10日)
リュウ: 日比野幸(6-9日) 新垣有希子(7-10日)
S18,000 A14,000 B10,000 C8,000 D5,000
学生2,000
二期会チケットセンター 03-3796-1831



11日 18:30
東京音楽大学
シンフォニックウインドアンサンブル
第42回定期演奏会
山本孝、津堅直弘(指揮) アンドレ・アンリ(Tp)
ゾンターク(ヴァイリンガー編): ニューベルゲンマーチ
ハチャトゥリアン(稲垣卓三編): 組曲「ガイース」
ケンツピッチ: トランペット協奏曲第2番「英雄」(初演)
レスピーギ(ドゥッカー編): 交響詩「ローマの松」他
指定1,500
東京音楽大学演奏課 03-3982-2496



15日 19:00
東京ニューシティ管弦楽団第76回定期演奏会
アンドレイ・アニハノフ(指揮) 小山実稚恵(Pf)
グリムカ: 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第1番
ショスタコーヴィチ: 交響曲第11番「1905年」
S6,000 A4,500 B3,000 C2,000 リラックスシート3,000
東京ニューシティ管弦楽団チケットダイヤル 03-5933-3266



16日 18:00
UENOの森のHIROSHI 2011
HIROSHI(Pf)
クイーン(HIROSHI編): ボヘミアン・ラブソディ
リスト: ラカンパネラ&森の囁き
グラナドス: 演奏会用アレグロ
HIROSHI特選パロディ集 他
S5,000 A4,000 B3,000 小中学生3,000
東京労音 03-3204-9933



17日 14:00
新宿フィルハーモニー管弦楽団第65回定期演奏会
遠藤政孝(指揮)
ドヴォルジャーク: 三部作「自然と人生と愛」
序曲「自然の王国」 「謝肉祭」 「オセロ」
: 交響曲第9番「新世界より」
自由1,000
新宿フィルハーモニー管弦楽団(久野) 03-3260-2673

掲載情報は2011年5月5日現在のものです。
震災の影響等による中止・延期・内容変更の場合がございます。
その他、主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

【記号】 ●出演 ●スタッフ ●曲目・演目 ●料金 ●お問い合わせ先 【略称】 アルト(A)/アコーディオン(Acc)/アルトサクソフォン(A-sax)/リト(B)/リトサクソフォン(Br-sax)/バス(Bs)/バスリト(Bs-br)/コントラバス(Cb)/チェンバロ(cem)/クラリネット(Cl)/カウンターテナー(C-ten)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(G)/ハープ(Hp)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/マリリン(Mar)/メゾピアノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オルガン(Org)/パーカッション(Pc)/ピアノ(Pf)/ピッコロ(Pic)/ソプラノ(S)/サクソ(Sax)/ソプラノサクソフォン(S-sax)/テナー(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニー(Tim)/トランペット(Tp)/テナーサクソフォン(T-sax)/チューバ(Tub)/ヴァイオリン(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Voc)

1日 19:00 東京シンフォニエッタ第29回定期演奏会
板倉康明(指揮) 藤原亜美(Pf) 他
猿谷紀郎: 委嘱作品(2011初演) 他
自由4,000 学生3,000 東京シンフォニエッタ 03-3226-9755
2日 18:30 藤原由紀乃ピアノリサイタル「モーリス・ラヴェルと巨匠たちの世界」
藤原由紀乃(Pf)
ラヴェル: 夜のガスパール 他
指定5,000 レガール 03-3418-5344

3日 14:00 石井克典ピアノリサイタル〜オール・ベートーヴェン・プログラム〜
石井克典(Pf)
ベートーヴェン: ソナタ第14番「月光」 他
自由4,000 ソナレ・アートオフィス 03-5754-3102

3日 19:00 藍川由美「美しい日本の歌」vol.11 かつて童謡ジャズがあった
藍川由美(S) 福田重男(Pf)
成田為三(北原白秋詞): 揺籃のうた 他
自由3,000 当日学生1,000 オフィス小野寺 050-7511-8457

4日 19:00 岡田将ピアノリサイタル第1回「情熱・天上の響き」
岡田将(Pf) リスト: コンソラシオン(慰め)全6曲 他
指定4,000 学生3,000 3回セット券(9月23日・12月4日公演との)10,000
コンサートイマジン 03-3235-3777

5日 19:00 サイ・イエンガン ソプラノリサイタル
サイ・イエンガン(S) オウ・ギンレイ(Pf)
ヴェルディ: 歌劇「運命の力」より「神よ安らぎを与えたまえ」 他
指定5,500 東京音協 03-5774-3030

6日 19:00 堀井恵フルートリサイタル
堀井恵(Fl) 佐藤後(Pf)
ライネッケ: ソナタ「ウンディーネ」 他
自由3,500 インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

7日 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートvol.50
上田純子(S) 谷池重穂子(Pf)
ブッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より「私の名はミミ」 他
自由500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

7日 19:00 三輪典代ソプラノリサイタル
三輪典代(S) 佐藤正浩(Pf)
ブッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」 他
自由5,000 学生3,500 ハラヤミュージックエンタープライズ 03-3587-0218

8日 19:00 齋藤一也ピアノリサイタル(東京音楽コンクール入賞者リサイタル)
齋藤一也(Pf)
リスト(ホロヴィッツ編): ハンガリー狂詩曲第15番「ラコツィ行進曲」 他
自由3,000 学生2,000 東京音協 03-5774-3030

9日 14:00 第23回和波孝禧アフタヌーンコンサート
和波孝禧(Vn) 田島高宏(Vn) 土屋美寧子(Pf)
サラサーテ: ナヴァラ(2つのヴァイオリンとピアノのための) 他
A5,000 B4,500 AMATI 03-3560-3010

9日 19:00 小林菜美ソプラノリサイタル
小林菜美(S) 寺嶋陸也(Pf) 高野成之(Fl)
マイアーベア: 歌劇「ユグノー教徒」より「お美しいトゥレーヌの地よ」 他
自由4,000 プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

10日 14:00 佐藤彦大ピアノリサイタル
佐藤彦大(Pf)
ベートーヴェン: ソナタ第23番「熱情」 他
自由2,500 日本演奏連盟 03-3539-5131

11日 19:00 原佳大ピアノリサイタル
原佳大(Pf)
モーツァルト: デュボールのメヌエットの主題による9つの変奏曲 他
自由4,000 プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

12日 19:00 布谷史人マリンバリサイタル
布谷史人(Mar) 黒田亜樹(Pf) 菅田広耶(Mar)
ピアノソナ: タンゴ組曲 他
自由3,500(当日4,000) 学生2,500(当日3,000) アスベン 03-5467-0081

第9回東京音楽コンクール第2次予選(セミファイナル)
15日 10:30 弦楽部門
16日 10:30 木管部門
第1次予選通過者(6月29日までに発表予定)
第2次予選出題曲より
自由(各部門)500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

17日 14:00 第47回日伊声楽コンクール
第47回日伊声楽コンクールの予選を通過した本選出場者10名
本選: イタリア歌劇のアリア/イタリア歌曲
特別コンサート: イタリア歌劇のアリア(ゲスト: 小野和歌子(Ms) 上江隼人(Br)) 表形式
自由1,500 読売新聞東京本社文化事業部 03-3561-6346

18日 14:00 池本純子 / モーツァルト: ピアノ協奏曲連続演奏会part IV
池本純子(Pf) 古典音楽協会室内合奏団
モーツァルト: ピアノ協奏曲第17番 他
自由4,000 学生3,000 コンサートプロジェクト北星 03-3381-1523

20日 19:00 日本テレマン協会第201回定期演奏会
延原武春(Ob) 藤田隆(リコーダー) 中野振一郎(Cem) 浅井咲乃(Vn) 他
テレマン: リコーダー、オーボエ、ヴァイオリンのためのソナタ 他
自由3,500(当日4,000) 65歳以上(当日共)2,000 日本テレマン協会 06-6345-1046

21日 19:00 ジョン・健・スツツオ リサイタル
ジョン・健・スツツオ(T) 中島剛(Pf)
カルティス: 忘れな草 他
指定5,000 東京労音 03-3204-9933

22日 18:30 日本歌曲振興会 夏のコンサート2011
秋山恵美子(S) 伊藤晶子(S) 久邇之宜(Pf) 河原忠之(Pf) 他
小林秀雄: ノアアの鳥 他
自由3,500 日本歌曲振興会事務局 03-3355-4173

23日 14:00 ケヴィン・ケナー ピアノリサイタル
ケヴィン・ケナー(Pf)
リスト: 3つの夜想曲「愛の夢」第3番 他
S5,000 A3,500 Sベア9,000 アイエムシーチケットセンター 03-3401-9760

24日 14:00 都響メンバーによる室内楽トークコンサートvol.8「木管五重奏」
柳原佑介(Fl) 南方総子(Ob) 糸井裕美子(Cl) 山田知史(Fg) 岸上穰(Hr)
フランセ: 木管五重奏曲第1番 他
S4,000 A3,000 都響ガイド 03-3822-0727

25日 19:00 第10回児玉洋介テノールリサイタル「美しき水車屋の娘」
児玉洋介(T) トーマス・シューベルト(Pf)
シューベルト: 美しき水車屋の娘
自由3,500(当日4,000) 学生1,500(当日2,000) 児玉洋介後援会 04-7182-1623

第9回東京音楽コンクール第2次予選(セミファイナル)
26日 10:30 ピアノ部門
27日 10:30 声楽部門
第1次予選通過者(6月29日までに発表予定)
第2次予選出題曲より
自由(各部門)500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

28日 19:00 川井郁子ヴァイオリンリサイタル
川井郁子(Vn) 有森博(Pf)
フランク: ヴァイオリンソナタ 他
指定5,500 東京音協 03-5774-3030

29日 19:00 石橋史生ピアノリサイタル
石橋史生(Pf)
リスト: ピアノソナタ ロ短調 他
自由3,500 学生3,000 プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

30日 14:00 新作歌曲の会第13回演奏会
平井香織(S) 紙谷弘子(Ms) 横山和彦(T) 鎌田直純(Br) 他
赤石敏夫による新作歌曲 他
自由4,000 新作歌曲の会 048-874-0932

31日 15:30 第6回二期会研究会駅伝コンサート
ドイツ歌曲研究会 フランス歌曲研究会 英語の歌研究会 ロシア歌曲研究会
イタリア歌曲研究会 日本歌曲研究会 ロシア東欧オペラ研究会
パッサ・バロック研究会 イタリアオペラ研究会 オペレッタ研究会
自由(出入り自由)4,000 二期会チケットセンター 03-3796-1831

2日 16:15
東京発・伝統WA感動
太鼓「夏・東京の太鼓」
葛西聖司(司会)
日本太鼓道場 和太鼓大元組
太鼓集団天邪鬼 和太鼓流星群 with X
都立白鷗高等学校 都立深沢高等学校
八丈太鼓六人会 三宅島芸能同志会
川田公子とみやらび太鼓 助六太鼓 大江戸助六太鼓
④「四段打ち」「おろし太鼓・白梅太鼓・助六二段打ち」
「みやらび太鼓」「開運」
⑤1等席(1~2階)3,000 2等席(3階)1,500
1等席4歳~高校生1,000 2等席4歳~高校生500 ※3歳以下入場不可
⑥東京発・伝統WA感動実行委員会事務局 03-3467-5421



3日 18:00
第25回ファミリークラシックコンサート
〜ドラゴンクエストの世界〜
すぎやまこういち(指揮,お話)
矢部達哉(ソロ・コンサートマスター) 東京都交響楽団
④すぎやまこういち:交響組曲「ドラゴンクエストⅦ」
エデンの戦士たち
⑤S5,000 A4,000 B3,000 C2,000
⑥スギヤマ工房 03-3446-7762



4日 10:30 / 14:00
東京文化会館バックステージツアー
※詳細は9ページをご覧ください
①参加費500(保険料含む・各回定員60名・中学生以上)
②東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

6日 11:00 ~ 12:00
夏休み子ども音楽会2011《上野の森文化探検》
※詳細は8ページをご覧ください
①大友直人(指揮,お話) 東京都交響楽団
②チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より
③S3,000 A2,000 B1,000 小中学生1,000
④東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



6日 14:00
東京文化会館バックステージツアー
《夏休みスペシャル》
※詳細は9ページをご覧ください
①参加費300(保険料含む・定員100名・小学生以上)
②東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

7日 14:30
第50回夏演奏会
清水昭、清水敬一(指揮) 男声合唱団「薨」
小田裕之、前田勝則、尾端瑞香、畑真理(Pf)
③三善晃:木島崎の詩による3部作
「路標のうた」「だれもの探検」
「遊星ひとつ」
新実徳英:「花に寄せて」他
④自由2,000
⑤男声合唱団「薨」(永田) 03-5347-0447



21日 18:00 22日 18:00
23日 18:00 24日 18:00
第9回東京音楽コンクール本選(ファイナル)
※詳細は10ページをご覧ください
①21日(日)【声楽部門】
渡邊一正(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団
22日(月)【木管部門】
梅田俊明(指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団
23日(火)【弦楽部門】
金洪才(指揮) 新日本フィルハーモニー交響楽団
24日(水)【ピアノ部門】
梅田俊明(指揮) 東京交響楽団
第2次予選通過者(第2次予選当日に発表)
②自由2,000(各部門)
③東京文化会館事業企画課 03-3828-2111



青少年のための舞台芸術体験プログラム

中学生以上25歳以下の青少年を対象に、質の高い舞台芸術に気軽に触れていただく機会を提供するプログラムです。

本年度は、オペラ・バレエ・オーケストラ公演の公開ゲネプロのほか、11月5日「東京文化会館50周年記念ガラ」(詳細は5ページ)に出演するベルカントの至宝、マリエッタ・デヴィーア(ソプラノ)による声楽公開レッスンや、記念オペラ「古事記」の稽古見学・バックステージツアーなど、盛りだくさんの内容です。詳細は、当館ホームページにてご案内いたします。どうぞご期待ください。

<http://www.t-bunka.jp/program/index.html>

プレートクの様子



1日 18:00 第29回ソレイユ音楽コンクール入賞者及び入選者発表コンサート
①第29回ソレイユ音楽コンクール入賞者及び入選者(ピアノ部門,声楽部門)
②未定
③自由3,000 ④ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552

2日 11:00~12:00 夏休みモーニングコンサート2011
金管五重奏で贈る「懐かしい夢」
①玉木優(Tb) 本間千也(Tp) 佐藤友紀(Tp) 福川伸陽(Hr) 次田心平(Tub)
②ビオソラ:リベルタンゴ 他
③自由500 ④東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

2日 19:00 クライネス・コンツェルトハウス Op.29
〜第4回クライネス・コンツェルトハウス室内合奏団公演〜
①三戸素子(Vn) 村松伸枝(Vn) 二宮隆行(Va) 小澤洋介(Vc) 他
②ヘンデル:合奏協奏曲 他
③自由4,000 ④ハラヤマミュージックエンタープライズ 03-3587-0218

3日 11:00~12:00 夏の音楽浴I 聴く×歌う=楽しい!
〜おじいちゃんおばあちゃんと一緒に出かけよう〜
①白石光隆(Pf) 村上敏明(T)
②ヘンデル:「調子の良い鍛冶屋」(ハーブシコード組曲第5番第4楽章「エアと変奏」) 他
③指定1,000 小学生500 ④東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

5日 11:00~12:00 夏休みモーニングコンサート2011
クラリネット・トリオで贈る「情熱のかたち」
①加藤文枝(Vc) 入川舜(Pf) 塚本啓理(Cl)
②ブラームス:クラリネット三重奏曲 op.114 他
③自由500 ④東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

5日 19:00 日本合唱協会第176回定期演奏会「ロマン派の巨匠リストを歌う」
①山崎滋(指揮) 他 ②リスト:ラ・カンパネラ 他
③指定4,000(当日4,400) 自由3,500(当日3,800) 65歳以上2,500*
自由ベア5,500* 高校生以下1,500* *前売のみ ④日唱 03-3791-4088

6日 14:00 小森輝彦&服部容子デュオリサイタルvol.7
①小森輝彦(Br) 服部容子(Pf)
②ヴォルフ:メーリケ歌曲集より 他
③S5,000 A4,000 学生2,500 ④センターヴィレッジ 03-5367-8345

7日 11:00~12:00 夏の音楽浴II
Concert for KIDS ~3才からのクラシック~
①鷲尾麻衣(S) 吉川健一(Br) 白石光隆(Pf) アミティエ弦楽四重奏団
②モーツァルト:歌劇「魔笛」より「おいらはハバゲーン(鳥刺しの歌)」 他
③指定3,000 3歳~小学生1,500 ④東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

20日 18:00 ヴァイオリンとピアノの夕べ(10夜)
①古橋綾子(Vn) 岩崎淑(Pf) ②オンドジュー・チェック:ボヘミア狂詩曲 他
③自由3,500 学生/65歳以上/ハンディ2,500
④ヴァイオリンとピアノの夕べ(10夜)(群馬交響楽団事務局) 027-322-4316

21日 10:30 第36回GLC学生ギターコンクール
①小学校低学年より大学生までの第一次予選通過者
②クラシックギター用の課題曲及び自由曲
③自由1,500 ④GLC事務局 049-267-3392

22日 13:30 相京利枝ソプラノリサイタルvol.22
①相京利枝(S) 清水良枝(Pf)
②関戸道也:「神作光一歌集」より 他
③自由4,000 ④利枝倶楽部事務局 042-328-4010

23日 19:00 TOKI弦楽四重奏団2011
①岩谷祐之(Vn) 平山真紀子(Vn) 鈴木康浩(Va) 上森祥平(Vc) 他
②シェーンベルク:浄夜 他
③自由3,500 ④新演奏家協会 03-3561-5012

24日 19:00 東京ベートーヴェンカルテット定期演奏会
①山中光(Vn) 田村昭博(Vn) 中川裕美子(Va) 奈切敏郎(Vc)
②ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第12番 他
③自由4,500 ④日本フィルテケットデスク 03-5378-5911

25日 18:30 峰さを理コンサート
①峰さを理(Vo) 小原孝(Pf)
②小原孝:逢えてよかったね 他
③指定6,000 ④東京労音 03-3204-9933

26日 19:00 住友郁治ピアノリサイタル ~オール・リスト・プログラム~
①住友郁治(Pf)
②リスト:ソナタ 短調 他
③自由4,000 学生2,000 ④プロアルテ ムジケ 03-3943-6677

27日 19:00 東北関東大震災チャリティーコンサート
「ウィーンフィルのプリンス パルター・アウアーと仲間達」
①ワルター・アウター(Ft) クリストファー・ヒンターフーバー(Pf)
若林暢(Vn) 橋本麻智子(Cem) 自然生クラブ 他
②J.S.バッハ:フルートとヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ BWV1038 他
③自由3,500 ④自然生クラブ(橋本) 090-7255-8982

28日 14:00 合唱団洋(うみ)20周年記念コンサート
①砂田直規(指揮) 加戸あさ子(Pf) 合唱団洋
②11びきのネコ合唱版 他
③無料(事前に整理券を発行) ④合唱団洋(太田) 090-6128-1191

29日 19:00 中畑淳ピアノリサイタル
①中畑淳(Pf)
②リスト:「詩的で宗教的な調べ」より「孤独の中の神の祝福」
③自由3,500 学生2,500 ④ハラヤマミュージックエンタープライズ 03-3587-0218

30日 19:00 アンサンブルの楽しみIX
①東京ミュージックアーツ
②J.シュトラウスII:歌劇「こうもり」より第3幕フィナーレ 他
③自由3,000(当日3,500) 学生2,000(当日2,500)
④東京ミュージックアーツ 03-3778-5424

31日 19:00 アカベラの響き
①小濱明(指揮) フォルトゥーナ
②ピタゴラス:アヴェ・マリア 他
③自由1,500 ④フォルトゥーナ事務局(下河内) 03-3965-5086

夏期工事休館等のお知らせ

当館は、8月8日(月)から8月19日(金)まで休館いたします。
また、東日本大震災の影響による夏期の電力供給不足に対応し、節電に努めてまいります。状況によっては、臨時休館等の措置が必要になる場合もございます。

詳細は、当館ホームページのご案内をご覧ください。
皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。 <http://www.t-bunka.jp/>

3日 14:00 陸上自衛隊東部方面音楽隊 第56回定期演奏会



4日 14:00 大河ドラマ「義経」から映画「レッドクリフ」まで 岩代太郎 / シンフォニア・エスプレッソ



5日 19:00 東京ニューシティ管弦楽団第77回定期演奏会



13日 18:30 16日 18:30 19日 15:00 ボローニャ歌劇場「カルメン」



17日 15:00 21日 18:30 24日 15:00 ボローニャ歌劇場「清教徒」



18日 15:00 23日 15:00 25日 15:00 ボローニャ歌劇場「エルナーニ」



26日 19:00 東京都交響楽団第720回定期演奏会



27日 18:30 10月1日 15:00 バイエルン国立歌劇場 「ロベルト・デヴェリュー」



30日 19:00 都民劇場音楽サークル第590回定期公演



東京文化会館チケットサービスのご案内

当館及び他会場で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。

- ◆営業時間 10:00~19:00(窓口・電話) ◆TEL 03-5685-0650 ◆HP http://www.t-bunka.jp/ ◆休業日(6月~9月)

6月 28日(火) 7月 13日(水)* 14日(木) 8月 未定 9月 1日(木)* 2日(金)

*の日は電話のみ営業 10:00~18:00

3日 14:30 青木美穂子メゾソプラノリサイタル

4日 17:30 イタリアの風を歌う仲間達 -ドニゼッティのタペー-

5日 19:00 田代慎之介ピアノリサイタル

6日 19:00 花岡千春リサイタルシリーズ2011-2 花岡千春ピアノ独奏会

7日 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートvol.51

7日 19:00 白石光隆ピアノリサイタルvol.24

9日 19:00 トルヴェール・クワルテット コンサート

10日 14:00 真野路津紀ソプラノリサイタル

10日 19:00 米川幸余ピアノリサイタル

11日 14:00 アントネッロ第6回定期公演「ラ・モレスカ」

12日 19:00 ヴォクスマーナ第25回定期演奏会

13日 19:00 鷺見加寿子ピアノリサイタル

14日 19:00 笠松泰洋「音楽×空間」vol.3 モノオペラ「人魚姫」

15日 19:00 松永貴志ソロコンサート

16日 19:00 レクチャーコンサート「祝祭と音楽」シリーズ第2回「祝祭の象徴」

17日 14:00 菊池洋子&南紫音デュオ・コンサート

18日 14:00 長谷川陽子チェロリサイタル

19日 14:00 児玉桃ピアノファンタジーI

20日 19:00 二期会イタリア歌曲研究会XLV イタリア近代歌曲のタペXXIV

21日 19:00 草野明子ピアノリサイタル〜続く道vol.1 プラームス〜

22日 19:00 二期会ロシア歌曲研究会第15回記念コンサート「ラフマニノフのすべてvol.2」

23日 14:00 岡田将ピアノリサイタル第2回「愛と死、永遠に女性なるもの」

23日 19:30 三膳知枝ピアノリサイタル

24日 18:00 藤原亜美&長尾洋史スーパー・ピアノ・デュオ

25日 14:30 ムスカシはおもしろい! 古典四重奏団のバルトーク2011(レクチャー付)

26日 19:00 ミュンヘン・シューマン弦楽四重奏団室内楽コンサート

27日 11:00~12:00 「創造・楽落ららぬ」vol.17-音楽家と落語家のコラボレーション-

27日 19:00 21世紀音楽の会第9回演奏会~室内楽の夕べ

28日 19:00 ドビュッシー弦楽四重奏団

29日 19:00 新実徳英ヴァイオリン作品集

30日 19:00 古典音楽協会第144回定期演奏会



音楽資料室より

7~9月に開催される公演から、今回は録音資料6点、映像資料4点をご紹介します。

夏休みモーニングコンサート2011

8月2、5日のモーニングコンサートは「親子で楽しむ極上のアンサンブル」と題し、金管五重奏とクラリネット・トリオのコンサートが行われます。それぞれの演奏曲目から1曲ずつをご紹介します。

1 リムスキー=コルサコフ (H.ケープル編曲) / 熊蜂の飛行

CD 請求記号 1V2.65

◆演奏 / カナディアン・プラス
◆発売 / フリップス ◎発売番号: PHCP-5104

2 ブ람ス / クラリネット三重奏曲 イ短調 Op. 114

CD 請求記号 1G4.13

◆演奏 / カールマン・ベルケシュ (クラリネット)、
ミクローシュ・ペレーニ (チェロ)、ゾルターン・コチシュ (ピアノ)
◆発売 / アルファエンタープライズ ◎発売番号: HCD135

レクチャーコンサート《祝祭と音楽》シリーズ 第2回

今回はフランスの至宝バスキエが演奏とナビゲーターをつとめます。当日の演奏曲目が収録されたLP(レコード)をご紹介します。

3 フォーレ / ヴァイオリン・ソナタ第1番 長調 Op. 13

LP 請求記号 T14.8

◆演奏 / アルテュール・グリュモイー (ヴァイオリン)、
イストヴァン・ハイデュ (ピアノ)
◆発売 / 日本ビクター ◎発売番号: SFL-7627



レス・バスキエ

大ホールの公演から

7月公演のオペラから、二期会創立60周年記念公演となる「トゥーランドット」、及びアメリカン・バレエ・シアターの看板作品「ドン・キホーテ」を、9月公演のオペラからは、ボロニヤ歌劇場のプログラムより「清教徒」と「エルナーニ」の映像資料をご紹介します。

4 歌劇「トゥーランドット」(プッチーニ作曲)

DVD 請求記号 DVD1451

◆演出 / スリア・エスベル
◆出演 / ルアナ・デヴォル (トゥーランドット姫/ソプラノ)、
フランコ・ファリーナ (カラフ/テノール) ほか
◆演奏 / ジュリアーノ・カレツァ指揮
リセウ大歌劇場管弦楽団&合唱団 ほか
◆発売 / コロムビアミュージックエンタテインメント ◎発売番号: COBO-4899

5 バレエ「ドン・キホーテ」(音楽 ルートヴィヒ(レオン)・ミンクス)

DVD 請求記号 DVD1289

◆原振付 / マリウス・プティパ、アレクサンドル・ゴールスキー
◆振付・演出 / ミハイル・バリシニコフ
◆出演 / シンシア・ハーヴェイ (キトリ)、ミハイル・バリシニコフ (バジル)
ほか アメリカン・バレエ・シアター
◆演奏 / ボール・コネリー指揮
アメリカン・バレエ・シアター・オーケストラ
◆発売 / 小学館 ◎発売番号: SDBB-805

資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております(日・祝日を除く9~17時)。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。TEL: 03-3828-2111(代表) URL▶<http://t-bunka.opac.jp/index.html> コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

6 歌劇「清教徒」(ベッリーニ作曲)

DVD 請求記号 DVD1118-1119

◆演出 / サンドロ・セキ
◆出演 / エリック・カッター (アルトゥーロ/テノール)、
アンナ・ネットレボ (エルヴェラ/ソプラノ) ほか
◆演奏 / バトリック・サマーズ指揮
メトロポリタン歌劇場管弦楽団・合唱団&バレエ
◆発売 / ユニバーサルミュージック ◎発売番号: UCBG-1254/5

7 歌劇「エルナーニ」(ヴェルディ作曲)

LD 請求記号 ALD17-18

◆台本 / マリア・ピアヴェ
◆出演 / プラシド・ドミンゴ (エルナーニ/テノール)、
ミレラ・フレニ (エルヴェラ/ソプラノ) ほか
◆演奏 / リカルド・ムーティ指揮
ミラノスカラ座管弦楽団・合唱団
◆発売 / パイオニア ◎発売番号: MC159-35PA

小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートの中から、次の3点をご紹介します。

8 7/23 ケヴィン・ケナー ピアノリサイタル

CD 請求記号 3J8.71-72

◆演奏 / イグナツ・パデルフスキ (ピアノ)
◆発売 / ホリグラム ◎発売番号: PHCP-20611/2

9 8/27 ウィーンフィルのプリンシパル・ワルター・アウアーと仲間達

LP 請求記号 R125.0

◆演奏 / バロック三重奏団
◆発売 / アポロン音楽工業 ◎発売番号: PV26-0006 (ADW7035)

10 9/30 古典音楽協会 第144回定期演奏会

CD 請求記号 1E4.34

◆演奏 / ヤーノ・シュ・シェベシュティエーン (チェンバロ)
ヤーノ・シュ・ローラ指揮 フランツ・リスト室内管弦楽団
◆発売 / 日本コロムビア ◎発売番号: 32CO-1593

※当資料室は、この他にもさまざまな資料を所蔵しております。是非ご利用ください。

開室時間

火曜~土曜 13時~18時 (コピー受付 17時まで)*
日曜・祝日 13時~17時 (コピー受付 16時まで)
*開室時間は変更になる可能性があります。詳しくはホームページや電話でご確認ください。

休室日

◆毎週月曜 *7月18日、9月19日は祝日ですが、月曜のため休室となります。
◆保守日等 (7月5・13・14日、8月8-19日、9月1-2日)
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。
URL▶<http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

都響ニュース Vol.20

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

プリンシパル・コンダクター: エリアフ・インバル
レジデント・コンダクター: 小泉和裕
プリンシパル・ゲスト・コンダクター: ヤakup・フルシヤ

あなただけの指定席で定期演奏会をお聴きください♪

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

東京都交響楽団では、7月6日(水)より定期演奏会の後期シーズン会員券(11月~2012年3月)を発売いたします!後期シーズンの東京文化会館(Aシリーズ)でのプログラム、まず11月は、ハノーファー州立歌劇場音楽総監督のボージチが登場します。R. シュトラウス《家庭交響曲》で精妙な限りを尽くした豊潤なサウンドをお楽しみください。12月は、インバルが得意とするショスタコヴィチ特集をお贈りします。鬼才リプキンを迎えての壮大なチェロ協奏曲第2番、また最高傑作=交響曲第5番は必聴です!1月の恒例《日本管弦楽の名曲とその源流》では、一柳慧のプロデュースがスタートします。北爪道夫とリゲティの作品をじっくりとお聴きください。そして3月は、名匠インバルがショスタコヴィチの集大成として作曲された演奏至難な大作・交響曲第4番で雄弁を振ります。熱演必至の後期シーズン、是非会員券をお求めいただき、あなただけの指定席で存分にお楽しみください!

定期演奏会Aシリーズ【後期シーズン会員券(全4回)】各回19時開演 東京文化会館

7月6日(水)発売! *発売初日は電話予約(10時~)・WEB予約(19時~)のみ受付

■第725回 11月11日(金)

1回券 9月1日(木)発売

指揮 ●ヴォルフガング・ボージチ
ピアノ ●フレディ・ケンブ
●モーツァルト: ピアノ協奏曲第23番
●R. シュトラウス: 家庭交響曲



ヴォルフガング・ボージチ ©KulturNetz

■第728回 2012年1月17日(火)

1回券 10月6日(木)発売

《日本管弦楽の名曲とその源流-13(プロデュース:一柳慧)》

指揮 ●高関 健
クラリネット ●三井秀実
ピアノ ●岡田博美
●北爪道夫: 地の風景
●北爪道夫: クラリネット協奏曲
●リゲティ: ピアノ協奏曲
●リゲティ: ロンターノ



高関 健 ©佐藤雅英

▶ジュニア(18歳未満)・学生割引/シルバーエイジ割引(65歳以上)/ハンディキャップ割引/その他各種割引あり(詳しくはお問合せください)

■第726回 12月12日(月)

1回券 9月15日(木)発売

指揮 ●エリアフ・インバル
チェロ ●ガブリエル・リプキン
●ショスタコヴィチ: チェロ協奏曲第2番
●ショスタコヴィチ: 交響曲第5番



エリアフ・インバル ©堀田力丸

■第730回 2012年3月23日(金)

1回券 10月6日(木)発売

指揮 ●エリアフ・インバル
チェロ ●宮田大
●チャイコフスキー: ロココ風の主題による変奏曲
●ショスタコヴィチ: 交響曲第4番



エリアフ・インバル ©堀田力丸

TICKET	S席	A席	B席	C席	Ex席
後期会員券(全4回)	20,400	17,200	14,000	10,800	6,800
一回券 第725-728回	6,500	5,500	4,500	3,500	1,800
一回券 第726-730回	7,500	6,500	5,500	4,500	2,200

7~9月公演も好評発売中!

■都響メンバーによる室内楽トークコンサートVol.8《木管五重奏》 7月24日(日)14時 小ホール

フルート ●柳原佑介 オーボエ ●南方総子 クラリネット ●糸井裕美子 ファゴット ●山田知史 ホルン ●岸上穰
●ハイデン: ディヴェルティメント ●ニールセン: 木管五重奏曲 ●フランセ: 木管五重奏曲第1番
一回券: S ¥4,000 / A ¥3,000

■第13回都響とティーンズのためのジョイントコンサート 7月31日(日)14時 大ホール

指揮 ●現田茂夫 司会 ●榎田由美子
●ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージnger」第1幕への前奏曲(小中学生ジョイント曲) ●リスト: 交響詩「レ・プレリュード」(高校生ジョイント曲)
●すぎやまこういち: 「都響・オーケストラ・エクスト」 ●J. シュトラウス2世: ポルカ「観光列車」/ワルツ「美しき青きドナウ」(都響の演奏) 他
一回券: S ¥3,000 / A ¥2,000 / 自由 ¥1,000

■第720回定期演奏会Aシリーズ 9月26日(月)19時 大ホール

指揮 ●マーティン・ブラハヴィン ピアノ ●上原光子
●プロコフィエフ: 歌劇「戦争と平和」序曲 ●チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第2番 ●プロコフィエフ: 交響曲第5番
一回券: S ¥6,500 / A ¥5,500 / B ¥4,500 / C ¥3,500 / Ex ¥1,800

ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 <http://www.tmsor.jp> (ホームページからも予約できます)
月~金 10時~19時/土 10時~17時/日祝休み *主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

ご支援のお願い

東京文化会館は、2011年の開館50周年にあたり、1年間にわたって様々な記念事業を展開しております。記念オペラや記念ガラなどの公演のほか、写真展や記念誌の発行など多彩な事業の実施にあたっては、多くの財源が必要となります。記念事業の趣旨にご賛同賜り、ご支援くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

ご寄附・ご協賛をいただく場合には、当館指定の申込書によるお手続きをお願いしております。詳しくは、当館ホームページをご覧ください。経営管理課「寄附・協賛担当」までお問い合わせください。

支援内容のご案内

- (1) 用途
東京文化会館50周年記念事業の運営費等に使用
- (2) 募集期間
2011年12月まで(受付中)
- (3) 募集対象
【寄附】企業、個人等
【協賛】企業等の団体
- (4) 募集金額
【寄附】企業：一口100,000円
個人：一口 50,000円
【協賛】一口100,000円
(種類) 特別協賛：30口以上
一般協賛：10口以上
個人協賛：1口以上

※口数に制限はございません。

<http://www.t-bunka.jp/>
TEL:03-3828-2111

東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」のご案内

最新の友の会特典情報は、当館HPからご覧いただけます。友の会では会報誌を月1回発行しています。

■年会費

推奨 ベーシックプラン(ホームページ、メールマガジン) ¥2,100
クラシックプラン(会報誌ご郵送) ¥2,625

■特典内容

- 当館主催公演(一部公演を除く)や当館指定公演チケットの先行販売および割引販売(5~30%OFF)
- 当館指定公演に抽選でご招待
- 当館のレストランフォレストイーユとギフトショップで5%割引(一部対象外商品有)
- 当館広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へ郵送(年4回)
- ヤマハ銀座店で5%割引(一部対象外商品有)
- 公益財団法人東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率は、各施設の規定による)

入会のお申込み・お問合せは…

東京文化会館友の会事務局(問合せ)03-3828-1696(平日9:00~17:00)
東京文化会館チケットサービス(申込)03-5685-0650(休館日を除く10:00~19:00)

東京文化会館いま・むかし

今号の表紙を飾るのは、1961年竣工時に撮影された、エントランスロビーを収めた一枚。右手の上部壁面を飾るのは、日本古来の楽器をモチーフにしたレリーフ「音形」。現在、この場所には「江戸キンキラ」のレリーフがあり、写真の壁面彫刻は見られなくなっています。内部の広い空間を支える、コンクリート打ち放しの太い柱、窓の外に伸びる大きな庇、落ち葉を模した床のタイル、天の川にたとえられる天井の明かりなど、モダニズム建築の粋が随所に表れています。設計を手がけたのは、ル・コルビュジエの高弟であり、日本の近代建築史に大きな足跡を残した前川國男。師コルビュジエが基



©渡辺義雄

本設計を手がけた西洋美術館と向かい合い、呼応するように設計された東京文化会館は、彼の代表作のひとつとなりました。

■カフェ

café HIBIKI

都会の喧騒を忘れてお気軽にご利用いただけるオープンカフェゾーンです。

7月1日より9月30日まで夏季限定ビアメニューをご用意いたします。

営業時間 11:00~19:00(ラストオーダー18:30)

営業時間等変更の可能性がございますので、下記へお問合せください。

TEL&FAX 03-3821-9151

(入口:東京文化会館1階・国立西洋美術館側)



■ギフトショップ&チケットサービス

東京文化会館ギフトショップ

東京文化会館50周年記念グッズ好評販売中!

写真左から
50周年記念Tシャツ¥2,000/「響きあう感動50年-音楽の殿堂-東京文化会館ものがたり」¥1,600/
チケットフォルダー(50周年記念限定バージョン)¥350

TEL 03-3828-2223

FAX 03-3828-2224



東京文化会館チケットサービス

TEL 03-5685-0650

(東京文化会館1階正面口入って左)

■フラワーショップ

CADEAUX

カドー

花は空間に落ち着きをもたらし、人の心を癒します…

大切な人に季節のフラワーを…

季節の花であしらった花束・アレンジメント

を用意してお待ちしております。

電話・FAXでのご予約も承ります

TEL&FAX 03-3828-8741

(東京文化会館1階正面入って右)



Forestier

フォレスティエ



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151

(東京文化会館 2階)